



ご挨拶 副会長 寺西 啓三 (20期)

昨年9月から始まり今年の5月まで続きました北京オリンピック予選騒動も、日本は男女とも出場権を逃す残念な結果で終わりました。改めて木野先輩(16期生)のオリンピック2回連続出場の偉大さを感じるところです。

この間、特に今年1月からのマスコミの取上げ方は、永らくマイナースポーツとして脚光のあびることの少なかったハンドボールにとっては画期的なことでした。特に男子の日本と韓国の予選再試合は今までほとんどハンドボールを知らない人でもハンドボールのおもしろさを知る機会となりました。又、この間のテレビをはじめとするマスコミの日本のエース宮崎大輔選手の取り上げ方も異常なものでしたが、彼のハンドボールのメジャー化への思いはその爽やかな印象とともに多くの人にアピールしたと思います。

さて、今年も4月に後掲の現役のインターハイ予選を見に行きました。結果は男女とも1次予選リーグで敗退でしたが、少ない部員での試合には部員の苦勞を感じましたがもっといい思い出が残せたらいいのにと残念な思いでした。高校生生活は3年間ですが、ハンドボールの「部活」現役活動期間は4月で終わってしまい、実質2年1ヵ月と短いものです。

しかし一方では豊中、春日丘、北野高校などが頑張っているのを見ると、寝屋川も現役の頑張りとともに、OB・OG一体となった協力体制を強め、より活性化を図らないといけないと思いました。

OB・OGの皆さん、特にまだプレーのできる若い先

輩の方々の、より多くのグラウンドへの「顔出し」からのご協力をよろしくお願い申し上げます。

現役の状況 顧 問 赤星 明

第62回高校春季総合体育大会
4月27日～5月4日

男子

寝屋川 13 - 14 枚方

寝屋川 14 - 21 大阪学院

リーグ戦敗退

女子

寝屋川 19 - 6 刀根山

寝屋川 2 - 15 箕面

リーグ戦敗退

男子は2月の土曜日の練習を無断で休んだことをしなかったところ、キャプテンと中心選手の2名が退部してしまいました。そこで、インターハイ予選はフローター3名が2年生となりました。やはり経験不足で枚方のゲームにおきましては、後半3点リードしたこともあったのですが、勝てませんでした。宮崎大輔ブームや中東の笛のおかげ(?)で男子1年生は18名が入部いたしました。私が小学生ハンドで指導した生徒もいます。文部省委託の期限が切れた加堂さん(14期)に引き続き男子の指導をお願いしたところ快く引き受けていただきました。今年の1年男子は期待が持てそうです。

女子はチームとしてまとまってきたと思っていたのですが、勝てませんでした。優勝した豊中高校とは大会の一週間前に練習試合をしましたが、1勝1負でしたが、少し寝屋川の方が攻めていた気がしました。箕面とは、リーグ戦で当たりたくなかったのですが、何年かぶりに新人戦で負けてシードを落としてきました。くじ運の悪さを少し恨みました。スタートからつまずき一方的な試合となりました。3年生2名が残ってくれてがんばってくれそうです。1年生も7名入部しました。夏に期待してください。

会計よりの御礼とお願い 井上武久 (23期)

会員の皆様には、平素より本会の運営につきご理解とご協力いただき、別掲の皆様には、平成19年度会費を納入していただき御礼申し上げます。今後とも本会の趣旨をご理解いただき、会の発展並びに円滑な運営を行うため、平成20年度の年会費の払い込みにつきまして会員各位のご協力をよろしくお願いいたします。払い込みには、同封の郵便振替払込書又は銀行振込みでお願いいたします。



払い込みには、同封の郵便振替払込書又は銀行振込みでお願いいたします。

■郵便局利用

口座番号 01100-6-73829

加入者名 寝屋川クラブ



(注)金額欄には「¥」を書かないで下さい。

この用紙には通信欄もありますので、会の運営に対してのご意見や近況報告など、お気軽にご利用ください。

■銀行振込利用

振込銀行 三井住友銀行 川西支店
口座番号 普通預金 1011226
口座名義 寝屋川クラブ 井上武久

※会費：社会人 5,000円

会員からのお便り (2008.6.25)

29期 甫田 裕佳里

いつもお世話いただき有難うございます。31期の西川英明のお話はなつかしかったです。一緒にネヤ川クラブをさせていただいた時もありましたので。大学生として母校にもよく来ていただき、現役とも試合をしていましたね。本当に楽しい思い出です。

39期 坂本 正成

自分の前後で会費を納めている人がいないので納入します。会報をいつもたのしみにしています。

45期 石田 宗久

いつも会の運営に感謝しています。ありがとうございます。

平成19年度年会費納入者

3期 堀江和子 睦月欣子 森広洋子 大槻明子 村田芳子 赤鹿正剛 梅垣修三 岡田義弘 中井岩男 細川宗雄 中島直彦

5期 松本由紀子 樋上重夫
6期 岸本操 望月滋乃 多田恵美子 東宏 中野彰

三

7期 金馬桂子 桑原芳子
9期 高島美世子 太田敦子 根本清子 長澤邦子

岸本悦子

12期 尾亀敬子 中澤三津子
13期 平井謙二
14期 加堂政則 吉田育弘
15期 小倉裕子
16期 木野実 大西武三 新堂達夫 北村文雄 多賀

谷博康 鈴木寿一

17期 中田順子 深水汎代 川口宗一郎
18期 木村圭子 谷村千津子 津熊美智子 木村慶次

19期 平井晴美
20期 山中恵子 寺西敬三 香西安勝
21期 今堀太逸 北澤三郎 松尾信一郎
22期 小森園多恵子 古本まみ 菊池澄子 川原誠
23期 名賀三希子 井上武久 葛木啓之

24期 小合省三
26期 地原繁信
27期 渡部安晴
28期 木崎智子
29期 小野千秋 甫田裕佳里 吉田雅子 久松俊美

古賀馨子

南智治
30期 野際登美子
31期 田中裕一 相良孝太郎 大森孝志

33期 久木久美子
35期 泰間伸明
39期 坂本正成
40期 澤田かおる
41期 安田郁
43期 小林恭子 稲葉清志
45期 石田宗久

47期 尾張京子
55期 恒松直子
58期 井本実和
59期 古賀景子



総会とナイターハンドご案内

第16回総会と、ナイターハンドを下記のとおり開催します。

総会では19年度の活動・会計報告と20年度の活動計画(年2回の交流会、現役への援助等)と予算を議題とします。出欠を同封のハガキでお知らせ下さい。(欠席の方は委任状をお願いします)。

ナイターハンドでは現役生とOB・OGの親睦練習試合、コートサイドでの懇談会・懇親会を予定しています。(恒例のビンゴゲーム・飲み物・軽食・スナック等を用意します。)

又、2次会をがんこ寿司の予約しております。同期・先輩・後輩にお声掛けいただきより多くの皆様のご参加をお願いします。尚、スポーツの服装と着替えもお忘れなく!

日時	: 8月16日(土)
総会	: 15:30 ~ (セミナーハウス3階)
親睦試合	: 16:30 ~ (ハンドコート)
懇親会	: 18:00 ~ (ハンドコート)
二次会	: 19:30 ~ (寝屋川がんこ寿司)



リレー伝言版

5期 宮田 重助

「私の生甲斐」

私は5期生です。年齢73歳、大学を卒業してサラリーマン生活40有余年、その間色々の経験を学び階段を登るが如く一段一段を登りつめ62歳で勇退、その間大病で生死をさ迷う経験もしました。勇退後、ある機会に福祉のボランティアに興味を持ち、障害者の介助を手伝う内に障害者の心的悩み、相談、家族の苦労を見てまた外出による気分転換、社会参加による知識の多様化等、生甲斐を体験し、大変喜ばれました。この様なことが重なり、私の生涯をヘルパー(ガイド)としての仕事と考え、ヘルパーの資格を取り11年となります。延べ2000日近くを使い、移動介護をこの年齢で頑張っております。

一方昨年九月から知的障害者のグループホームを立ち上げ現在7名の入居者を預かり生活支援、自立支援自活支援、地域での安定した生活指導、相手の目線で話を聴く姿勢等、サービス管理責任者として奉仕の精神で日夜仕事に奔走している次第です。福祉行政も段々と厳しくなり、又政策の変更が再三行われ勉強の毎日です。多くの障害者が援助、支援を求めている現状を皆さんにご理解願えればと願っている次第です。

最近の映画で「最高の人生の見つけ方」のタイトルで上映されています二人のターミナルケアが主人公で、余命6ヶ月の人生に思い残すことの無い様、各々が残された時間遣り残した事を成し遂げ満足して人生の終



わりを真っ当、私もそう有りたい、介護の世界に全てをかけている理由です。楽しいです。生甲斐があります。常に新鮮な気持ちです。この年齢で頑張っております。私の生甲斐です。皆さん頑張りましょう。

28期 木崎 智子

リレー伝言版、楽しく読ませていただいています。お世話いただいている皆様に感謝しております。また、望月先生のご冥福をお祈りします。望月先生にご指導していただいたのに、音信不通で申し訳ありません。現役時代の私は、先輩が3名、同期が4名計7名でクラブをやっていました。もともと私は、剣道部に入部したのですが、女子の先輩がいらっしゃらなかったのも、すぐにやめることとなり、ハンドボール部に入れていただいたのですが、運動神経の悪いそして根性なしの私には、ついていくのが苦しくて、よくクラブを休んでいました。そんなことから、望月先生とも疎遠になってしまいました。また、夏のナイターや新年会にも顔を出すこともなく、寝屋川クラブ会報を読むのだけを楽しみにしておりました。

今、私は小学校の教師をして28年目、前々任校で尊敬する先生と出会い、その先生のつれあいさんが、ハンドボール部の大先輩の加堂さんでした。そんな不思議なご縁で、また寝屋高ハンドボール部とつながりが出来ました。また、前任校で担任し卒業させた教え子が、女子ハンドボール部に、2人もお世話になっています。今年の年賀状でそのうちの1人から、「新年会に来て下さい。」と誘われ、卒業後32年間、一度も顔を出したことのない新年会にこのこの顔を出したことで、このリレー

伝言板の投稿がまわってきてしまいました。不思議なご縁です。そして、今年度私の4人目の子どもの3男が、寝屋高にお世話になることになりました。(残念ながら、彼はハンドボール部ではありませんが、)本当に不思議なご縁でつながっている寝屋高ハンドボール部の今後の発展を祈念いたしております。

31期 亀井 淳子(旧姓 今田)

「ハンドボールと北岡先生と私」

寝屋川高校を卒業して、30年近い日々が過ぎました。わが家も末っ子が高校生になり、朝から夜まで陸上クラブ中心の(クラブのみの?)高校生活をエンジョイしています。上の娘も文化部ではありましたが、3年間ブラスバンドに明け暮れる日々を送りました。子ども達は母の願いとは違い、残念ながら寝高生にもハンドボラーにもなりませんでしたが、「継続は力なり」高校時代に打ち込めるものを見つけられたことを人生の先を行くものとして嬉しく思っています。

ハンドの思い出は数かずあります。北岡先生が寝高に転勤してこられたと同時に入学した私達。小松市女の合宿から帰った後スパルタ度をアップさせた北岡先生。バケツの水が容赦なくかけられ、体育教官室から「はよ走れ～」の大声。インターバルは苦しかったし、雨の日も田んぼのようなコートでのシュートノック・・・下着までグッチョリと濡れまさしく女子ラグビー部のような私達には、「オニの北岡先生」でした。でも、酸欠状態になり倒れた私を藤本病院に連れて行ってくださった時の心配そうな顔、忘れられません。三年最後の春の公式戦で負け、春日丘高校からの帰りに枚方市駅の公園

でユッコ、マキ、ビッケと4人で泣きまくりお宅に電話をしたりして甘えさせてもらったり、私達には「仏の北岡先生」でもありました。運動能力もなく足をひっぱることの多かった私が、寝屋川高校で3年間ハンドボールを続けてこられたのは、3人のチームメイトと優しかった先輩たち、励ましてくれた後輩たち、そしてなにより北岡先生の「愛とムチ」でした。

私自身小学校の教師として何度も壁にぶちあたりましたが、踏ん張りを利かせて今まで続けてこられたのはやっぱりハンドボールのおかげだといつも思っています。北京オリンピックに出られないのは残念ですが、宮崎大輔選手たちの活躍がハンドボールを少しずつメジャーにしてくれています。パワーをいつまでも与え続けてくれるハンドボールと、寝屋川高校ハンドボールにつながるすべてのみなさんに感謝し、後輩たちを影ながら応援し続けたいと思います。

45期 田中(旧姓 中) 美由紀

『みなさま、お元気ですか?』
私はただひとりの45期女子部員だったピンキーです。みなさまがご存知の通りハンドボール部はやさしいクラブではありません。その中で私は3年間1人でした。不思議に思われるかもしれませんが、でも一番不思議に思っているのは私なのです。先輩がいる頃はみなさん優しい方ばかりなので「辞めます」と言って良いのかわからず、言いそびれていました。先輩達が引退され、仕方なくキャプテンをしている時「うーん先生に直に辞めると言わなくてはいけないなあ・・・」と迷っていました。先生に



厳しく怒られたときは「じゃあ、この練習終わったら辞めよう。誰も何も言わないだろう」なんて結構ケロっとしていました。そうこうしているうちに、3年間続けてしまったという感じでしょうか。でもやはり大学に入ってからハンドボール部に入ったので、やっぱりハンドボールが好きだったのでしょうか？ やっぱり私の中でも迷ったままです。もう一度高校時代に戻りたいとは思いません(笑)でも、高校時代があつてよかったと思います。そうやって思えるようになるまで時間はかかってしまいましたけど。現役の皆さんも、きっと何か得られると思います。頑張ってくださいね。それでは、大学時代までお世話になった44期のみるくさん、宜しくお祈りします。

58期 中東 大輔

6月某日。ある人からメールが入りました。『栗林先輩と連絡が取れへんから、代わりにリレー伝言板を書いてくれへん？』あまりにも突然のことでしたが、『まあいいか』ということで引き受けました。(言っときますが、嫌々というわけではありません！)突然の事すぎて内容をじっくり考える暇が無かったので、何のひねりも無い文章になることをお許してください。遡ること6年ほど前、バス部部に所属していた中3の少年は、ある日何気なく体育の教科書に目を通していました。すると、ある球技が目にとまりました。「ハンドボール」

見たことも無ければもちろんやったことも無い。だけど、その教科書からこの球技の魅力を大いに感じた少年は、『一度やってみよう！』と思うのでありました。月日は流れ、無事志望校である寝屋川高校に合格したその少年は、ひそかに想っていた「ハンドボール」への気持ちを抑えることは出来ず、グラウンドの隅々の方で活動している「ハンドボール部」に入部する決意をしたのでありました。入部当時から人数が少なく、少年は1年の夏からレギュラーを、しかも左フロッターというエースポジションを戴くこととなりました。普通このポジションは強いロングシュートを打てないといけないのですが、少年は線が細く、腕力が無かったためロングシュートはヘナチョコでした。(もっとしっかり筋トレをすればよかった…と今では後悔しています)そのせいでチームの得点元になれず、結局先輩と一緒にリーグ突破をすることは出来ませんでした。先輩が引退して、その少年はキャプテンになりました。それと共にチームは弱体化の一途を辿り、人数もギリギリ7人。何の目的も無くただただ日が過ぎて行きました。そんなある日、赤星先生から「このまま楽しく過ごすクラブにするのか、勝ちにいくクラブにするのかハッキリしろ！！」と言われハッとしました。このままでは引退後、絶対に後悔する！と思い、「ハンドボール」ともっと真剣に向き合う事にしました。どうすればディフェンスを崩せるのか、逆にどうすれば崩されないディフェンスができるのか、自分の得意な1対1でもっと点は取るにはどうすべきか、など自分なりにいろいろ考え、チームのみんなと意見を交えながら、徐々に自分達の形を作っていくま

した。今考えればあの当時が一番充実していた気がします。…その後の公式戦では1度しか勝つことが出来ず、通算成績(公式戦)は2勝19敗という不甲斐無い成績でした。しかし、この寝屋高ハンドボール部での様々な経験で、体育の教科書で「ハンドボール」を知った少年は、立派な青年になった(!?!)のでありました。本当はもっと回想したいのですが、時間も無いのでこれくらいで…。では少しだけ近況報告を。自分は今、大阪市立大学・都市基盤工学科で土木の勉強をしています。土木といえば『3K』というイメージが先行しがちですが、この学科で学んでいくにつれ、土木技術の大切さを、身をもって感じるようになりました。今は専門科目ばかりで頭の中がパンクしそうですが、自分の将来に向けて頑張ってお勉強していくつもりです。今回のOB会にはとても参加したかったのですが、この夏はインターンシップ(いわゆる職場体験)で神奈川県横須賀へ行くので、残念ながら参加できません。冬のOB会には参加したいと思います。結局長文となってしまいました。すみません。次は59期の「ジャッキー」こと北崎さんにバトンを渡したいと思っています。「リレー伝言板」では、OB・OGの皆様に近況やハンドボールへの思い(現役の時の思い出、ご当地での最近のスポーツについて)などを自由に語っていただき、同期、先輩、そして後輩へリレー形式でつないでもらっています。



また、掲載された内容についての感想、コメントをお寄せください。会員の皆さんにも紹介をし、輪を広めていきたいと思っています。次回はあなたが指名されるかも…。

新規の「リレー伝言」も随時募集しています。是非この伝言板を利用して、なつかしい方々へあなたの熱いメッセージを送ってください。



宛先は、編集後記のOB・OG会事務局までお願いします。

< 編集後記 >

① OB・OG 会では、ホームページ(以下 HP)を運営しています。つきましてはHP 関連の知識をお持ちの方、また興味をお持ちの方を募集しております。ご一緒にいかがですか。HP 委員会に参加ご希望の方は下記事務局か、下記アドレスまで電子メールをお送りください。

② アドレス <http://www.neyagawahandball.net/>
住所や連絡先が変わられた方は、下記のOB・OG 会事務局までご一報ください。

< 事務局連絡先 >

〒572-0832

寝屋川市本町 15 番 64 号

寝屋川高校 ハンドボール部 OB・OG 会事務局

mailto:neyagawahandball@yahoo.co.jp

HP: <http://www.neyagawahandball.net/>

